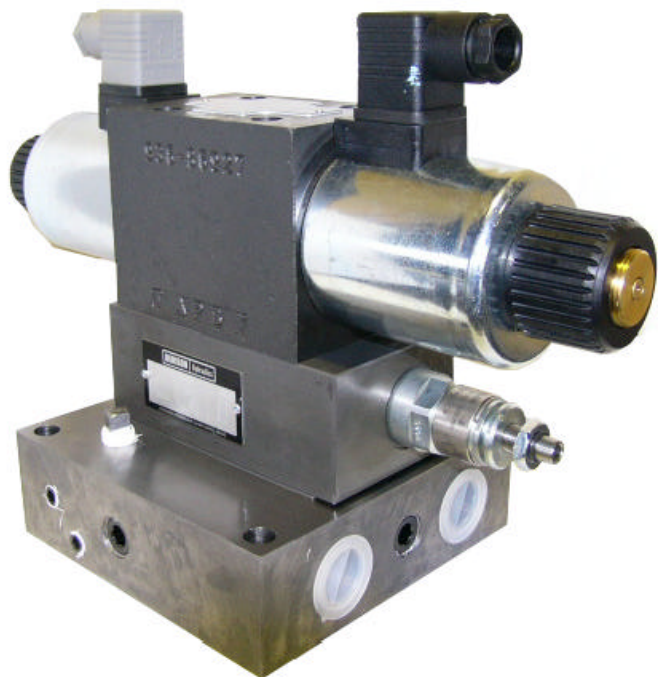


サイドスラスタ専用

リリース弁付き電磁弁



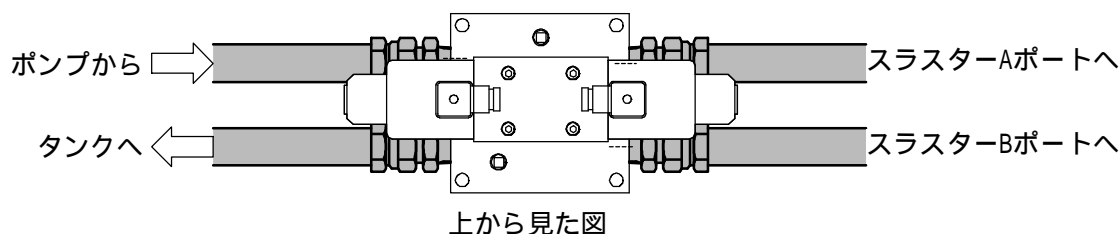
中立に戻したときプロペラが自由に止まるために、電磁弁は完全に中立に戻るまでの間もオールポートオープン保持するタイプです。

右図シンボルマークの  部がそれを示します。

あらかじめ工場で大まかな圧力設定をして出荷いたします。

時間的に余裕のない新造進水時に、圧力調整に時間をとられることもありません。
他の作業が一段落してから、最終調整を行って下さい。

新型ベースプレートは、スラスタのそばに置くことの多い電磁弁だからこそ、無駄に場所をとらないよう、配管ラインに沿った電磁弁・圧力ポート位置をレイアウトしました。



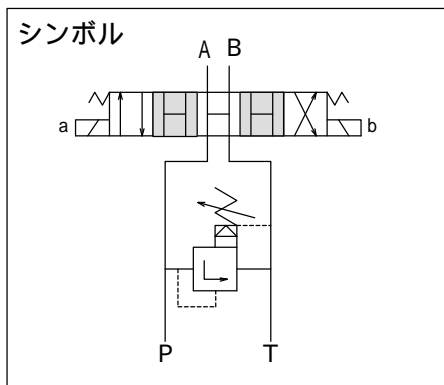
サイドスラスタはプロペラを駆動するため、他の油圧漁労機器と異なり油が流れはじめると同時に必要圧力まで上昇します。このため電磁弁を入れた際、急激に油が流れある程度のショック音が発生します。このショック音は流量が多いほど圧力が高いほど、つまりスラスタ推力が大きい程、大きくなる傾向にあります。（本機の対応機種としてYSS35を除いているのは、このような理由によります。）このショック音は船体の材質や配管方法・配管長さによっても大きく左右されますが、もしこのショック音が気になる、または配管系統のトラブルが懸念される場合は、弊社で別途ご用意いたしております、【比例制御・ショックレス電磁弁】のご採用をお奨めいたします。

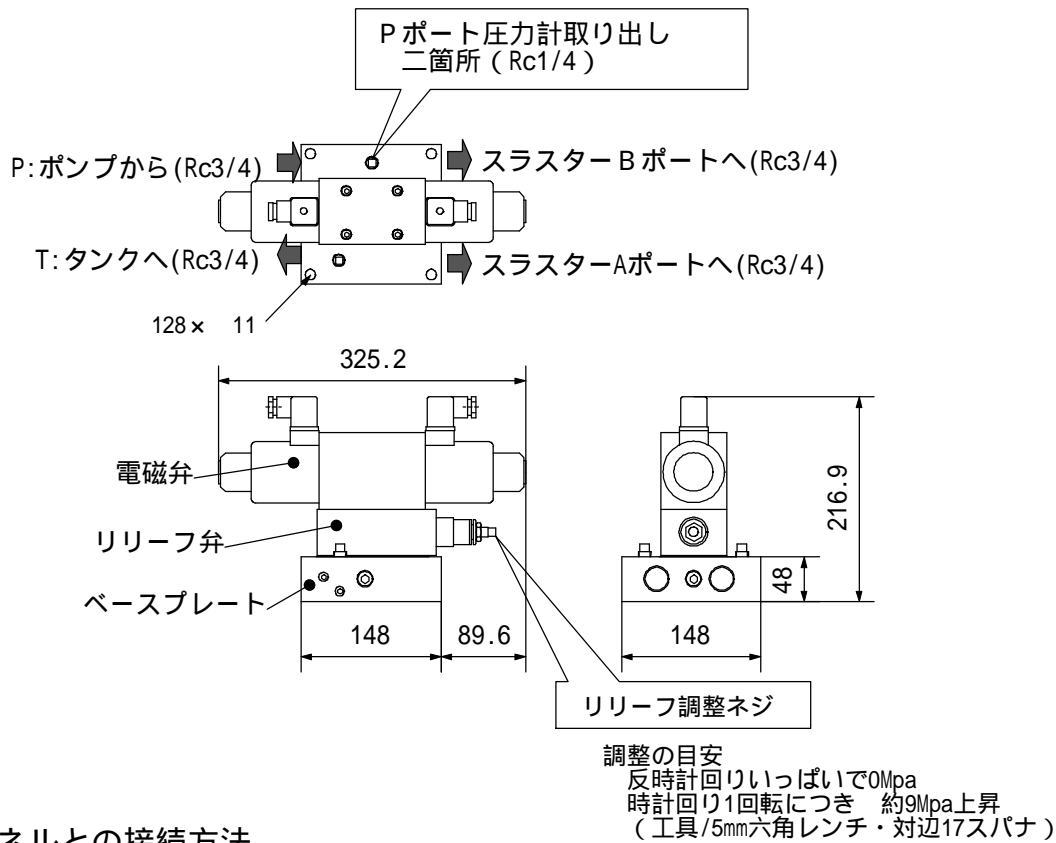
主要要目

品番 325-610-300
 操作電源 DC24V
 最大電流 2.0A以下
 最大流量 80リッター/min (20Mpa)
 リリース弁 直動型
 ポート口径 裏面に詳細

ヤマキサイドスラスタ対応機種

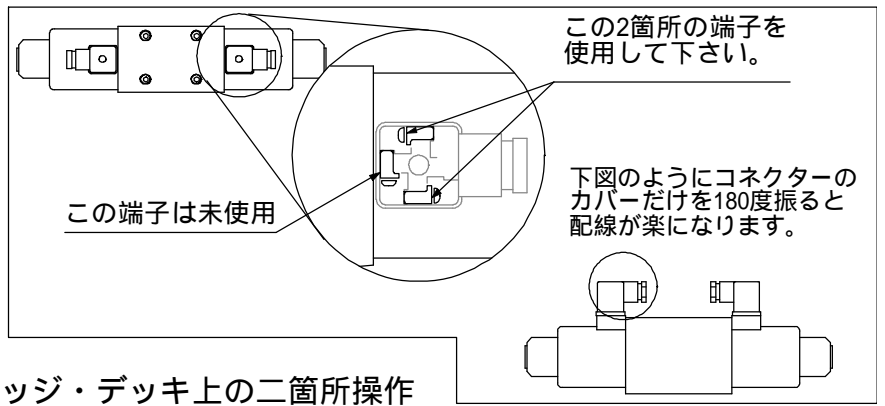
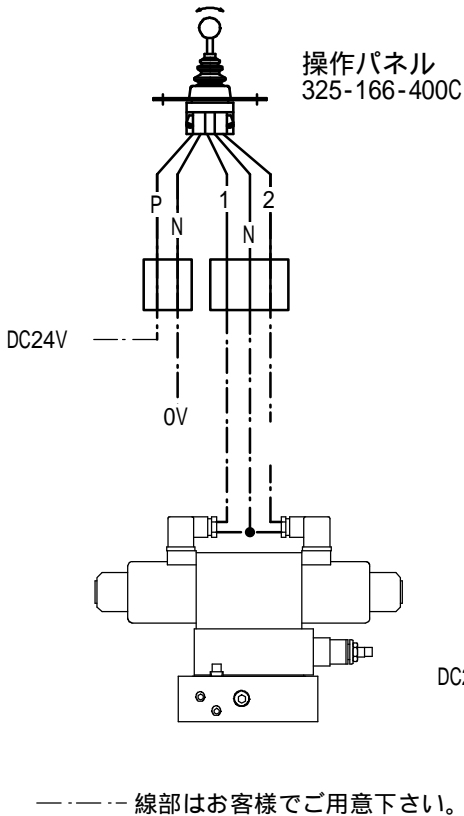
YSS25 L ・ YSS30
 YSS25D/160 ・ YSS30D/260





操作パネルとの接続方法

ブリッジ用操作パネル



ブリッジ・デッキ上の二箇所操作

